

2023年11月13日  
公益社団法人 関西経済連合会

## シンポジウム「マルチステークホルダー資本主義のもとで求められる コーポレートガバナンスを問う」開催について

関西経済連合会は、シンポジウム「マルチステークホルダー資本主義のもとで求められるコーポレートガバナンスを問う」を東京・イイノホールで開催します。

顧客・従業員・取引先・地域社会・株主といったマルチステークホルダーをバランスよく意識し、中長期的な視点に立った戦略的な経営の重要性が注目されるなか、今年9月、各地の経済連合会と連名で、コーポレートガバナンスに関する提言を発表しました。

本シンポジウムでは、わが国においてこうした新たな潮流を捉えるために、どのような企業経営や制度の見直しが求められているのか、経営者や有識者が議論します。

### <開催概要>

#### シンポジウム

「マルチステークホルダー資本主義のもとで求められるコーポレートガバナンスを問う」

■日時：2023年12月13日(水) 13:30～16:00 (受付13:00～)

■会場：イイノホール&カンファレンスセンター イイノホール

(〒100-0011 東京都千代田区幸町2-1-1 飯野ビルディング)

※オンライン(Webex)併用

■主催：関西経済連合会

■後援：北海道経済連合会・東北経済連合会・北陸経済連合会・中部経済連合会  
・中国経済連合会・四国経済連合会・九州経済連合会

■内容：基調講演「成熟経済下の資本主義とこれからの経営の在り方」

－スズキ トモ 早稲田大学商学学術院 教授、オックスフォード大学博士・元教授  
パネルディスカッション

「マルチステークホルダー資本主義の観点から問い直す企業経営・企業制度のあり方」

- －広田 真一 早稲田大学商学学術院 教授
- －江良 明嗣 ブラックロック・ジャパン インベストメント・スチュワードシップ部長、マネージング・ディレクター
- －菰田 正信 三井不動産 代表取締役会長、日本経済団体連合会 副会長
- －松本 正義 関西経済連合会 会長

■参加費：無料

■参加方法：QRコードまたはURLよりお申込みください。【〆切：12/8(金)13:00】

URL: [https://questant.jp/q/CGsymposium\\_2023KEF](https://questant.jp/q/CGsymposium_2023KEF)



■お問合せ先：関西経済連合会 経済調査部 (担当：秋葉、吉川)

Tel: 06-6441-0102

以上



# マルチステークホルダー資本主義のもとで 求められるコーポレートガバナンスを問う

2023年12月13日(水) 13:30-16:00 開場 13:00

イイノホール&カンファレンスセンター イイノホール

(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階) ※オンライン配信(Webex)併用

参加費  
無料

1970年代以降、株主第一主義の流れの中で、米国やわが国を含む世界において、コーポレートガバナンス等の諸制度の整備が進められてきましたが、今、改めて資本主義そして企業経営のあり方が問われています。顧客・従業員・取引先・地域社会・株主といったマルチステークホルダーをバランスよく意識し、中長期的な視点に立った戦略的な経営の重要性が米国をはじめ各国でも唱えられています。そして、わが国においては、今年9月、当会を含む各地の経済連合会が連名で、コーポレートガバナンスに関する提言を発表しました。

本シンポジウムでは、わが国においてこうした新たな潮流を捉えるために、どのような企業経営や制度の見直しが求められているのか、経営者や有識者が議論いたします。

## 基調講演

### 「成熟経済下の資本主義とこれからの経営の在り方」

経済・経営政策やコーポレートガバナンスの枠組みは往々にして英米からの輸入であり、株主中心主義的であるが、これらは成熟経済化した日本のサステナビリティや成長の可能性を毀損する可能性が高い。ROE経営やROIC経営、また近時のPBR1倍割れ改善要請に伴う自社株買い等のトレンドが、どのように日本の経営に負の影響を与えているか、グラフ・データを多用して分かりやすく解説します。短期の利益や配当最大化を戒め、「付加価値の適正分配から始める成長論」の必要性を説明します。



スズキ トモ氏 早稲田大学商学学術院 教授、オックスフォード大学博士・元教授

## パネルディスカッション

### 「マルチステークホルダー資本主義の観点から問い直す 企業経営・企業制度のあり方」

これまでのコーポレートガバナンス改革の現状を踏まえ、わが国における今後のコーポレートガバナンスや企業関連諸制度について、学術研究者・投資家・企業人それぞれの立場からご議論いただきます。



広田 真一氏  
早稲田大学商学学術院 教授



江良 明嗣氏  
ブラックロック・ジャパン  
インベストメント・スチュワードシップ部長、  
マネージング・ディレクター



菰田 正信氏  
三井不動産 代表取締役会長  
日本経済団体連合会 副会長



松本 正義氏  
関西経済連合会 会長  
住友電気工業 取締役会長

(順不同)

●主催：関西経済連合会

●後援：北海道経済連合会・東北経済連合会・北陸経済連合会・中部経済連合会・中国経済連合会・四国経済連合会・九州経済連合会





**スズキ トモ氏**

早稲田大学商学学術院 教授、オックスフォード大学博士・元教授  
公認会計士試験合格。大手監査法人などを経て英オックスフォード大学で博士号取得。同大で主任教授(会計とサステナビリティ学)を務め、新興国(中国・インド)の閣僚と経済社会政策を進める。2017年より早大教授となり、成熟経済社会としての日本におけるサステナビリティ政策の研究を推進中。岸田政権の「新しい資本主義」政策に貢献し、総理大臣補佐官下「女性と経済」顧問などを歴任。



**広田 真一氏**

早稲田大学商学学術院 教授  
1991年同志社大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。摂南大学経営情報学部専任講師を経て、1998年早稲田大学商学部専任講師、2000年同助教授、2008年より同教授。2001年～2003年イェール大学経営大学院Visiting Scholar。



**江良 明嗣氏**

ブラックロック・ジャパン インベストメント・スチュワードシップ部長、マネージング・ディレクター  
現職にて、コーポレートガバナンスの問題に取り組む日本企業に対する株主議決権行使を担当し、株主議決権行使における方針やガイドラインを確立。2006年～、日系運用会社において、コーポレートガバナンス・マネジャー及びファンダメンタル株式のアナリストとして従事。経団連、経産省等のコーポレートガバナンスに関する様々な社外ワーキング・グループに参加。



**菰田 正信氏**

三井不動産 代表取締役会長、日本経済団体連合会 副会長  
1978年に東京大学法学部を卒業後、三井不動産に入社。経営企画部長、常務取締役、専務取締役などを経て、2011年6月から代表取締役社長、2023年4月から代表取締役会長。2020年から経団連副会長。2017年から不動産協会理事長、2023年から会長。2023年から不動産証券化協会会長。



**松本 正義氏**

関西経済連合会 会長、住友電気工業 取締役会長  
1967年一橋大学卒業後、住友電気工業入社。シカゴやロンドンでの海外勤務を経て1997年取締役就任。99年常務、2003年専務を経て、04年社長、17年会長就任。関西経済連合会では11年から副会長、17年より会長就任。現在、2025年日本国際博覧会協会副会長等も務める。

アクセス方法

**イノホール&カンファレンスセンター  
イノホール**

(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階)

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- 東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分



参加申込方法

**参加申込〆切:12月8日(金)13:00** [参加費無料]

会場/WEBともに事前予約制です。下記サイトよりお申込みください。

[https://questant.jp/q/CGsymposium\\_2023KEF](https://questant.jp/q/CGsymposium_2023KEF)

※会場参加: **先着200名**とさせていただきます。

ご登録メールアドレス宛に、12月12日(火)までに参加案内をお送りいたします。

※WEB参加:ご登録メールアドレス宛に、12月12日(火)までに参加URL・資料をお送りいたします。

※大規模地震等の災害状況などによっては、本シンポジウムを中止させていただく場合があります。

その際は、関経連HP等でお知らせします。



お問合せ先

関西経済連合会 経済調査部(担当:秋葉・吉川) / TEL: 06-6441-0102